

野菜収穫オリエンテーリング実施概要

1. 目的 区民が、自然に親しみ、区内の営農者が育てた新鮮な野菜を収穫する喜びを味わうことで、都市農業への関心と理解を深め、農地（農業）の大切さを実感してもらう
2. 名称 第 29 回 野菜収穫オリエンテーリング
3. 主催 葛飾区・東京スマイル農業協同組合
4. 日時 平成 27 年 11 月 15 日（日）午前 9 時 20 分～午後 1 時 30 分
（小雨決行）
5. 会場 水元地域（水元中央公園周辺の農地 5 ヵ所）
6. 内容 参加者が、水元中央公園をスタート・ゴール地点とし、徒歩でチェックポイント（畑）をまわり、野菜を収穫する。
葛飾区産業経済課
（1）会場（水元中央公園）の確保
（2）イベントの実施
ア 参加者の募集・案内、区民向け周知
イ 当日配布資料等の作成
ウ 当日の受付
東京スマイル農業協同組合
（1）会場・各圃場の設営
ア 水元中央公園にテント等を設営する。（別紙参照）
小型テント（受付用・イベント用）2 張（2 間×1.5 間）
横断幕
イ 机 12 脚、イス 35 脚を会場・各圃場に設置する。
ウ 各圃場には参加者がわかりやすいように入場・受付等を明示する。
（2）イベントの実施
ア 1 組当たりの収穫野菜品目・数量
小松菜 2 束
大根 2 本
カブ 2 束
キャベツ 2 袋
ねぎ 2 袋
ブロッコリー 2 本
※天候等の影響による品目及び数量の変更は協議して決める。
イ 小松菜味噌汁の配布
参加者に小松菜味噌汁を配布する。
（3）ビニール袋の配布
収穫に使用するビニール袋を用意し（6 袋×120 組=720 枚）、袋が必要な圃場の受付で配布する。
（4）保険の加入
野菜収穫オリエンテーリング実施中の参加者に対する事故の備えとして、傷害保険に加入する。

(5) ゴミの処理
事業の中で発生したごみの処分

7. 実績

	平成 26 年 11 月 16 日 (日)	平成 25 年 11 月 24 日 (日)
収穫作物	大根、ねぎ、水菜、かぶ、コマツナ 手土産：ブロッコリー	小松菜、キャベツ、ダイコン、ホウレン草 手土産：ジャガイモ、玉ねぎ、泥ネギ、ブロッコリー
品目数	5 品目 (手土産を含め 6 品目)	4 品目 (手土産を含め 8 品目)
その他	・小松菜の味噌汁を配布 ・クジ引きを実施 (景品：野菜トランプ)	小松菜の味噌汁を配布
参加者数	101 組 (382 名)	56 組 (196 名)

8. 対象 区内在住の方 (1 組 5 名まで)

9. 募集方法 広報かつしか (10 月 5 日号)・区 HP に案内を掲載し、はがき、電子申請により申し込みを受け付ける。
申し込み締め切り 10 月 23 日 (金) ※申込多数の場合は抽選

10. 募集者数 120 組

11. 費用 1 組 1,500 円 (支払は当日)

12. 予算 466,000 円

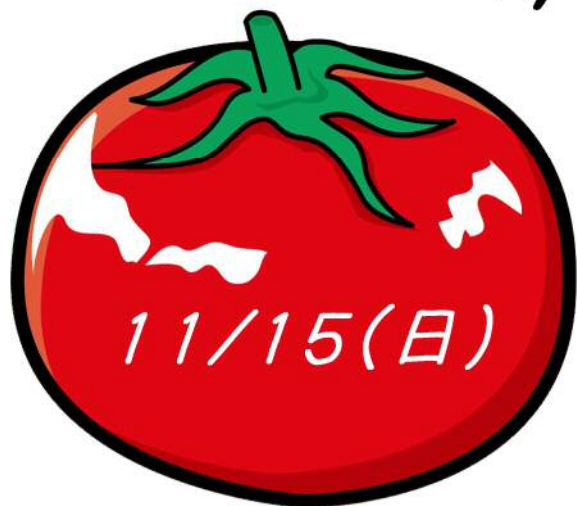
13. 事業の区民への周知

- ①広報かつしか 6 月 25 日号に事業の案内記事掲載、10 月 5 日号に募集記事掲載 (区内全戸配布)。
- ②区公式ホームページで募集 (電子申請可)
- ③区公式フェイスブックに掲載
- ④葛飾元気野菜ホームページに募集案内掲載
- ⑤かつしか FM で 10 月下旬に延べ 10 回の募集案内放送
- ⑥案内チラシを図書館(12 館)・学び交流館 (4 館)・保健所 (4 所) に配布。
- ⑦案内チラシを 10 月の産業フェア会場で来場者に個別配布。

親子・夫婦・友人で、水元地域の畑を回りながら

野菜収穫が体験できます！

野菜収穫オリエンテーリング 参加者募集



午前9時20分～午後1時30分(予定)

集合場所 水元中央公園

- 【対象】 区内在住の方(親子、夫婦、友人同士などお気軽にご参加ください。)
- 【定員】 120組(1組5名まで)
- 【内容】 水元地域の畑を回りながら野菜収穫を体験することができます。
- 【費用】 1組 1,500円
- 【共催】 JA東京スマイル
- 【申込】 往復ハガキに「オリエンテーリング」、参加者全員の住所・氏名・年齢・電話番号を記載のうえ、10月23日(金)(必着)までにお申し込みください。
- 【その他】
 - ・オリエンテーリング終了後、野菜のお土産があります。(予定)
 - ・オリエンテーリング終了後、お味噌汁を用意してあります。(予定)
 - ・小雨決行・荒天中止



申込、問合せ先
葛飾区地域振興部 産業経済課 経済企画係
〒125-0062
葛飾区青戸7-2-1 テクノプラザかつしか1F
03-3838-5554

第29回 野菜収穫オリエンテーリング コースマップ

別紙3



平成27年度 野菜収穫オリエンテーリング アンケート

別紙4



該当する番号を○で囲んでください。

本日の野菜収穫オリエンテーリングについてお聞きします。

葛飾元気野菜ロゴマーク
元気くん

- 何回目の参加ですか。→ (_____ 回目)
- このオリエンテーリングに参加していかがでしたか。
1. よかった 2. ふつう 3. よくなかった
(理由 _____)
- オリエンテーリングに参加したきっかけは何ですか。(いくつでも)
1. 野菜の収穫を体験したかったから 2. 新鮮な野菜が食べられるから
3. 子どもに野菜の収穫を体験させたかったから 4. レクリエーションとして
5. 葛飾区の農業について知りたかったから 6. 友人に誘われて
7. 参加費がリーズナブルだから
8. その他 (_____)
- 今回の野菜以外に、収穫してみたい野菜はありますか
1. ない 2. ある (具体的には? _____)
- 来年も参加したいですか。
1. 参加したい 2. できれば参加したい 3. 参加したくない

農業全般についてお聞きします。

- 農業に興味はありますか。
1. ある 2. ない 3. どちらでもない
- ・「ある」と答えた方にお聞きします。やってみたいことはありますか。(いくつでも)
1. 土づくり 2. 種蒔き 3. 苗の植え付け 4. 草取り
5. 収穫 6. 出荷準備 7. 区民農園を利用してみたい
8. 農業体験型農園を利用してみたい 9. 農業応援サポーター養成講座に参加してみたい
10. その他 (_____)
- 葛飾区が行っている農業に関する事業やイベントなどで、知っているものはありますか。(いくつでも)
1. 農業体験型農園 2. 農業応援サポーター養成講座
3. ふれあいレクリエーション農園 4. 葛飾元気野菜のPR即売会
5. 野菜品評会 6. 葛飾元気野菜の取扱店・使用店の紹介
7. 災害時に非難場所として使用できる農地があること
8. 葛飾元気野菜公式ホームページ
- 葛飾区に農地(畑)は必要だと思いますか。
1. 思う 2. どちらかといえば必要だと思う 3. 思わない
(それはなぜですか? _____)
- 野菜収穫オリエンテーリングや葛飾区の農業について、ご要望やご意見などがございましたらお聞かせください。
(_____)

ご協力ありがとうございました。 葛飾区産業経済課

第29回 野菜収穫オリエンテーリングアンケート結果

別紙5

実施日 平成27年11月15日(日)

●何回目の参加ですか？	●要望・意見
・1回目-12組 ・2回目-3組 ・3回目-6組 ・4回目-3組 ・5回目-1組	<今回の野菜以外に収穫してみたい野菜> ニンジン(8組)、キュウリ(6組)、ジャガイモ(5組)、やっがしら(3組)、 なす(4組)、サツマイモ(3組)、トマト(3組)、ハクサイ(2組)、赤かぶ(1 組)、 おくら(1組)、ズッキーニ(1組)、レタス(1組)、果物(1組)、ハクサイ(2 組)、 カリフラワー(1組)、とうもろこし(1組)、スイカ(1組)、大豆(1組)、
●このオリエンテーリングに参加していかがでしたか	
よかった 24 ふつう 1 よくなかった	<野菜収穫オリエンテーリング・都市農業について> ・遠いけど楽しかった ・子どもに収穫体験をさせてあげられてよかった ・クイズがなくなっていて残念 ・歩きながらいろいろな畑を回れてよかった ・野菜が新鮮でおいしい ・地元の野菜がおいしい ・地元を知ることができた ・これからも応援しています。農家さん、営農研究会もお疲れ 様です ・ずっと続けてほしい ・新鮮な野菜がたくさんとれてよかった ・おいしい野菜をたくさん作ってほしい ・土と緑は必要。とれたて野菜の直売はうれしい
●オリエンテーリングに参加したきっかけは何ですか(複数回答可)	
野菜の収穫を体験したかったから 18 新鮮な野菜が食べられるから 14 子どもに野菜の収穫を体験させたかったから 19 レクリエーションとして 4 葛飾区の農業について知りたかったから 6 友人(知人)に誘われて 4 価格がリーズナブルだから 4 その他(子どもが参加したがった、前回楽しかっ たら 3 両親を連れて行きたかった、歩きたい)	
●来年も参加したいですか	
参加したい 24 できれば参加したい 1 参加したくない	・もう少し近場でやりたい(ネギ、かぶが遠かった) ・トイレを確保してほしい(子どもが一緒にいるので) ・雨天時の実施の有無は区のツイッターなどでもわかるように してほしい
●農業に興味はありますか	
ある 18 ない 4 どちらでもない 3	
・「ある」と答えた方にお聞きます やってみたいことはありますか(複数回答可)	
土づくり 8 種蒔き 10 苗の植え付け 10 草取り 4 収穫 15 出荷準備 4 区民農園を利用してみたい 5 農業体験型農園を利用してみたい 4 農業応援サポーター養成講座に参加してみたい 0 その他 0	
●葛飾区が行っている農業に関する事業やイベントなどで、 知っているものはありますか(複数回答可)	
農業体験型農園 11 農業応援サポーター養成講座 3 ふれあいレクリエーション農園 14 葛飾元気野菜のPR即売会 14 野菜品評会 15 葛飾元気野菜の取扱店・使用店の紹介 11 災害時に避難場所として利用できる農地があること 4 葛飾元気野菜公式ホームページ 3	
●葛飾区に農地(畑)は必要だと思いますか	
思う 22 どちらかといえば必要だと思う 2 未記入 1	

回収率 36.7% (25/68組)

回数	実施日	募集組数	参加組数	参加人数	備考
1	昭和 62 年 11 月 8 日	80 組	65 組	183 人	
2	昭和 63 年 11 月 6 日	100 組	90 組	248 人	
3	平成元年 11 月 23 日	100 組	98 組	258 人	
4	平成 2 年 11 月 11 日	100 組	110 組	315 人	
5	平成 3 年 11 月 24 日	100 組	102 組	329 人	
6	平成 4 年 11 月 22 日	100 組	102 組	259 人	
7	平成 5 年 11 月 28 日	100 組	103 組	265 人	
8	平成 6 年 11 月 13 日	100 組	93 組	261 人	
9	平成 7 年 11 月 12 日	100 組	96 組	274 人	
10	平成 8 年 11 月 9 日	100 組	110 組	364 人	
11	平成 9 年 11 月 8 日	100 組	106 組	355 人	
12	平成 10 年 11 月 14 日	100 組	107 組	387 人	
13	平成 11 年 11 月 13 日	100 組	105 組	370 人	
14	平成 12 年 11 月 11 日(土)	100 組	108 組	385 人	
15	平成 13 年 11 月 23 日(祝)	100 組	110 組	373 人	
16	平成 14 年 11 月 23 日(祝)	100 組	100 組	342 人	
17	平成 15 年 11 月 30 日(日)	100 組	申込 133 組		荒天中止
18	平成 16 年 11 月 20 日(土)	100 組	申込 88 組 参加 81 組	263 人	
19	平成 17 年 11 月 20 日(日)	100 組	申込 101 組 参加 90 組	293 人	
20	平成 18 年 11 月 19 日(日)	100 組	申込 104 組 参加 89 組	307 人	

農業オリエンテーリング

過去実績表

回数	実施日	募集組数	参加組数	参加人数	備考
21	平成 19 年 11 月 18 日(日)	100 組	申込 88 組 参加 77 組	249 人	
22	平成 20 年 11 月 16 日(日)	120 組	申込 91 組		荒天中止
23	平成 21 年 11 月 28 日(土)	120 組	申込 69 組 参加 59 組	206 人	
24	平成 22 年 11 月 21 日(日)	120 組	申込 71 組 参加 68 組	233 人	
25	平成 23 年 11 月 20 日(日)	120 組	申込 92 組 参加 70 組	238 人	※保護者 2 名子供 3 名まで可
26	平成 24 年 11 月 25 日(日)	120 組	申込 86 組 参加 77 組	271 人	
27	平成 25 年 11 月 24 日(日)	120 組	申込 62 組 参加 56 組	196 人	
28	平成 26 年 11 月 16 日(日)	120 組	申込 111 組 参加 101 組	382 人	※親子連れの制限 廃止
29	平成 27 年 11 月 15 日(日)	120 組	申込 111 組 参加 68 組	251 人	

類似事業

事業名 ふれあいレクリエーション農園

目的 区民にレクリエーションとして、緑に親しみ、土に触れる野菜収穫の場を提供することにより、都市農業・都市農地への理解を深めてもらう。

内容 区内農家が育てた野菜を区画単位で販売し、区民は畑で収穫を体験する。

【平成 27 年度実績】

品目	収穫時期	募集数	販売数	利用料金
トマト	6月下旬～	50	43	5,000 円/区画
じゃがいも	6月下旬～	97	97	2,600 円/区画
枝豆	6月下旬～	300	203	2,100 円/区画
さつまいも	10月中旬～	85	60	2,000 円/区画 又は 3,500 円/区画
ねぎ	12月下旬～	170	121	3,000 円/区画

※利用料金は、J A 東京スマイルを通じて利用者が農家に支払う。

区の経費 農園区画用名札シール等購入費 109 千円

区民への周知 広報かつしか・区公式ホームページで募集し、ハガキまたは電子申請で応募する。

農業オリエンテーリング事業 他区の実施状況(27年度)

	杉並区	練馬区	葛飾区
名称	ふれあい農業体験	野菜ウォークラリー	農業オリエンテーリング
日時	平成27年7月25日(日)	平成27年6月27日(土)	平成27年11月15日(日)
参加者(応募者)	36名(144名)	37組・94名(同)	68組・251人(111組)
参加者負担金	300円	500円+1名30円の保険料	1,500円
場所	区内農家2か所	区内農家2か所	区内農家5か所
内容	①ブルーベリー試食・防災兼用井戸体験 ②小松菜収穫体験	2か所で5品目の収穫体験	5か所で6品目の収穫体験 (他にお土産の野菜あり)
経費	農業者謝礼、収穫物購入費、園芸指導員謝礼、保険料 計58千円	実施委託料(JAあおば)228千円、保険料5千円	実施委託料(JA東京スマイル) 466千円

政策

「14 産業 — 産業を活性化させ、豊かな地域社会を形成します」の体系

政策	施策	計画事業
14	産業 — 産業を活性化させ、豊かな地域社会を形成します	
	01	新たな技術や事業の創出を支援するとともに、区内産業の魅力を広くアピールして、産業を活性化します
		葛飾ブランド創出支援事業…………… 179
		東京理科大学との産学公連携推進事業…………… 179
		区内産業人材育成支援事業…………… 180
		産業見本市開催事業…………… 180
		伝統産業販路拡大支援事業…………… 181
		フードフェスタ…………… 181
	<新>	創業支援事業…………… 182
	02	区内の事業所が安定的に経営できるようにします
		商店街元気・活気向上支援事業…………… 185
		公衆浴場ガス化等支援事業…………… 185
	03	産業に対する区民の理解を深め、産業と調和のとれた地域をつくります
		農業体験農園支援事業…………… 187
	04	区民のキャリアアップと就労を支援します
		雇用・就業マッチング支援事業…………… 189

【指標と実績値】

指標	指標の出典	平成25年度	平成26年度
政策(産業)満足度平均値(%)	政策・施策マーケティング調査	48.0	48.4

〈事業一覧〉（平成27年度実施）

●施策01 新たな技術や事業の創出を支援するとともに、区内産業の魅力を広くアピールして、産業を活性化します

葛飾産野菜品評会事業	異業種交流会支援事業
営農集団研究活動助成	区内産業人材育成支援事業
有機農業推進事業	見本市共同出展事業
葛飾区認定製品販売会事業	見本市出展等経費助成
産業見本市開催事業	新製品新技術開発支援事業
製品性能試験費用等助成	創業支援施設管理運営
知的所有権取得助成	東京理科大学との産学公連携推進事業
伝統産業販路拡大支援事業	フードフェスタ
葛飾ブランド創出支援事業	

●施策02 区内の事業所が安定的に経営できるようにします

設備貸与使用料助成	トイランド運営事業
地域産業振興会館維持管理委託	プレス機器安全点検助成
地域産業振興会館運営委託	ホームページ作成経費助成
農業基本構想推進事業	公衆浴場ガス化支援事業
葛飾産野菜PR経費助成	公衆浴場設備改善費等助成
中小企業融資事業	産業団体活性化イベント経費助成
農業委員会運営	商業まつり事業費助成
販売経路拡大支援事業	商店街ポイントカード推進事業費助成
技術継承セミナー事業	商店街元気・活気向上支援事業
商店街地域連携イベント経費助成	商店街連合会助成
商店街販売促進事業	新・元気を出せ商店街事業
商店街共通商品券発行事業費助成	伝統産業保護育成事業
商店魅力創出支援事業	

●施策03 産業に対する区民の理解を深め、産業と調和のとれた地域をつくります

農業体験農園支援事業	東四つ木工場ビル
ふれあいレクリエーション農園事業	産業フェア事業
大店立地法事務	商店街装飾灯電気料助成
農業オリエンテーリング事業	区民農園新設・維持管理
商店街装飾灯LED化事業費助成	

●施策04 区民のキャリアアップと就労を支援します

家内労働者労災保険特別加入促進事業	中小企業退職金共済事業
雇用・就業マッチング支援事業	内職相談あっせん事業
雇用・就労促進事業	優良従業員表彰事業
中学生産業教育・職業体験事業	区内産業啓発冊子印刷
中小企業勤労者福利共済事業	製造業顕彰事業
労働関連講習会	

施策

施策 03 産業に対する区民の理解を深め、産業と調和のとれた地域をつくります

【施策を取り巻く現状と課題】

- 本区では、住居と製造業、商業、農業が混在しながら、互いの理解と協力のもと、調和を保って共存しています。
- 区民の産業への理解を深める場として、毎年、産業フェアを実施し、工業・商業・農業・伝統産業・観光等の区内産業を広く区民にアピールしています。
- 区内の農業は、従業者の後継者不足、市街化の進行などにより、農家数や農地面積の減少に歯止めがかからない状況が続いています。本区では、区民に都市農業への理解を深めてもらうよう、農家が育てた野菜の収穫を体験する「ふれあいレクリエーション農園」や、区内農地を巡りながら収穫等を楽しむ「農業オリエンテーリング」などを実施しています。
- 安全・安心な農産物の提供、地産地消を通じた食育、災害時の避難場所や延焼遮断等の防災機能、良好な都市環境の保全など、農業と農地が果たしている多面的な役割が将来にわたり適切に発揮されるよう、地域ぐるみで農業を支えていく必要があります。

【施策の方向】

- 産業フェアなど、区民が区内産業にふれる機会を提供することによって、産業に対する理解を深めるとともに、次代を担う子どもたちの教育の場としての活用を図ります。
- 農業が果たしている多面的な役割に対する区民の理解を深めるため、農業体験農園を開設する農家を支援するなど、区民が農業にふれ、収穫の喜びを体験してもらえる機会を拡大します。
- 区内に残る貴重な農地を守るため、高齢化などによって農作業の負担が重くなっている区内農業者に、希望する区民を農業応援サポーター（ボランティア）として紹介します。

【指標と目標値】

指標	指標の説明又は出典	現状値 (平成26年度)	平成 30年度	平成 34年度
商店街で買い物をして いる区民の割合 (%)	政策・施策マーケティ ング調査	73.8	76.9	80.0
葛飾産野菜を買ったこ とのある区民の割合 (%)	政策・施策マーケティ ング調査	50.6	54.3	58.0